

開催日
2017年

12月10日 日

大会会場

名古屋市立大学

桜山キャンパス さくら講堂

〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町山の畑1

参加費

1,000円 (当日、受付にてお支払いください。)

学術大会

会長挨拶 吉田一彦 (名古屋市立大学) 12:45~12:55

研究報告 (報告30分・質疑15分)

① 韓国の山神閣考 — その成立に関して — 12:55~13:40

池 美玲 (韓国芸術総合大学美術院)

② 近世後期洞門僧の教化意識について 13:40~14:25

菅原研州 (愛知学院大学)

(休憩)

③ 清水寺縁起の展開
— 鎌倉時代初期の五祖影像供養唱導をめぐって — 14:40~15:25

近本謙介 (名古屋大学)

④ 高野山開創説話と丹生明神・高野明神 15:25~16:10

脊古真哉 (同朋大学仏教文化研究所)

講演 (講演50分)

半跏思惟像を読み解く 16:25~17:15

— アジア的視点から見た菩薩信仰の一断面 —

宮治 昭 (名古屋大学名誉教授)

総会 17:20~17:50

..... 18:00~20:00

会場：名古屋市立大学
サクラサイドテラス

参加費：4,000円
(当日、受付にてお支払いください。)

懇親会



日本仏教総合研究学会

第16回大会

アクセス

名古屋駅から地下鉄桜通線「桜山駅」にて下車
3番出口を出てすぐ

